

初診診療録（脱毛）

2011-9

20 年 月 日

契約 コース	コース		承諾書			
	部位		P	<input type="checkbox"/>	I	<input type="checkbox"/>
	期間		M	<input type="checkbox"/>	A	<input type="checkbox"/>
注意事項			B	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
			No.	-		

フリガナ		性別	年齢	生年月日	職業
お名前		男・女	才	西暦 年 月 日	
現住所	〒 -	携帯	(携帯番号は必ずご記入ください)		
		自宅電話	- -		
E-mail	@	勤務先			

①主に脱毛したい場所を書いて下さい。 (身長 cm 体重 kg)
 (I) 全身的に
 (II) 部分的に ()

②他の病院、クリニック、エステサロン等で過去 or 現在脱毛していますか？ (ない ある)
 ※ ある方は、もし宣ければ以下の事項を記入して下さい。
 ①病院(クリニック)名 ()
 ②エステサロン名 ()
 ③脱毛の種類(レーザー、エステのレーザー、光、電気針、ワックス、脱毛クリーム、その他 ()
 ④脱毛した部位をご記入下さい。()

③当院をどちらでお知りになりましたか？
 紹介・雑誌等の記事・ビル案内・インターネット・その他 ()

④今までに下記の病気をされた事がありますか？ ○をつけて下さい。
 【アトピー性皮膚炎】 【光線過敏症(紫外線、太陽光線)】 【肝炎】
 【血液疾患(貧血、白血病 紫斑病 その他)】 【ジンマシン】
 【その他アレルギー性疾患(気管支喘息 アレルギー性鼻炎 アレルギー性結膜炎
 食物アレルギー その他)】 【HIV】
 《その他の既往歴》
 ・ 高血圧症 ・ 心臓疾患 ・ 高脂血症 ・ 糖尿病 ・ 胃、腸の病気 ・ 肝臓病
 ・ 胃腸病 ・ 気管の病気 ・ 肺の病気 ・ 甲状腺疾患 ・ 脳の病気 ・ その他 ()
 ・ 肌が弱い体質である ①カミソリ負けし易い ②虫刺され等が治りにくい ③皮膚刺激(強く引っかく等)で皮膚の反応が強く出る ④軟膏でかぶれた事がある

⑤現在服用している薬はありますか？ (ない ある)
 ※ ある方は、名前がわかれば記入して下さい。
 ※ お薬手帳をお持ちの方見せて下さい。その方は記入不要です。
 ()

⑥薬のアレルギーはありますか？（ない ある）※名前がわかればご記入下さい。

()

⑦女性の方は、現在妊娠の可能性はありますか？（ない ある）

⑧最近日焼けをしましたか？（ない ある－1ヶ月以内 3ヶ月以内 6ヶ月以内 1年以内）

スキンタイプ

I型：白人

II型：日焼けをすると赤くなるめったに黒くならない

III型：日焼けをすると時々赤くなる時々黒くなる

IV型：日焼けをしてもめったに赤くならない だいたい黒くなる

V型：日焼けをしても赤くならない 絶対黒くなる

VI型：黒人

⑨脱毛の作用及び照射禁忌事項

●脱毛機の光線は黒い色素に強く反応して黒い色素に吸収される特性を持っているので、その事を利用したものです。光線が毛中の黒い色素であるメラニンに吸収され、その光線熱により毛が加熱されま

す。

●その加熱された熱により毛包隆起部（バルジ）がその熱を受け、その熱によって毛包隆起部（バルジ）周囲の細胞（幹細胞、《ステム細胞》）が熱損傷を受けることで、その再生を抑制するというものです。毛の成長再生の元となる 幹細胞の再生が抑制されれば、毛は成長できなくなります。その結果、永久減毛（Permanent Hair Reduction）が行えます。

●その時に表皮は、熱損傷から防ぐ為に冷却されます。

●以上の過程で脱毛が行なわれるわけです。当院の脱毛機は最も副作用の少ない機器ですが、脱毛によって生じる赤み、色素沈着、色素脱失について大部分は消失しますが、これらの消失を早くするために当院の指示に従ってください。以下の色素性病変がある方は、照射中 or 照射後の皮膚のトラブルになる事がありますので、照射が出来ない事があります。

※以下の事項がある方は○を付けて下さい。

1. 日焼けした皮膚、色素沈着の強い皮膚

2. 皮膚炎（ケロイド、活動型にきび、アトピー症状の強い皮膚炎、創傷のある方、ヘルペス感染症、その他：)

3. ホクロ、刺青、アートメイク等はレーザーに対して強く反応しますので除去したくない方は、必ず記入してください。()

4. 妊娠中は禁忌です。

5. 皮膚がんの方は禁忌です。

6. 脱毛中に注意する薬剤には、以下の薬剤があります。

A ニキビ治療薬ディフェリンゲルを使用している方は、治療部位が強く反応する事があります。
(赤・腫張・火傷・皮膚の落屑等)

B アキュテイン（イソトレチノイン内服薬）の使用（過去6ヶ月間使用している方は治療不可）

C アスピリン、イブプロフェイン、ハーブ類（セントジョーンズワート）抗凝固剤

上記薬剤を服用していると照射後、紫斑や青あざ発生の危険性が高まります。

D 日光過敏症を誘発する薬剤（テトラサイクリン系、ニューキノロン系）を服用している場合は

テスト照射の臨床反応にあわせて、患者のトリートメントパラメーターを調節する必要がありますので上記薬剤内服の方は申し出て下さい。

E 生理直後は易出血傾向がありますので、照射後に紫斑や青あざ発生の危険性があるので毛が太くて深い部位（ワキ、下肢、Vライン等）は避ける方が望ましい。

7. ペースメーカーや除細動器が入っている方はその主治医に許可をもらって下さい。

8. 脱毛部位に美容形成手術や、歯科手術でインプラントやプロテーゼが入っている方は申し出て下さい。

⑩化粧、日焼け止めクリームはすべて除去する。これらは、皮膚に光線が入るのを妨げ毛幹を標的にしたエネルギーを吸収し表皮の加熱を起こすことがあります。

⑪その他、ご希望、ご質問がありましたらお書き下さい

[]

当院で使用する器械は、ルミナス社のダイオードレーザーLight sheer、キュテラ社のCool Glide YAG レーザー、デンマーク ガデリウス社製エリプスフレックス (I2PL)、そしてパレスクリニックオリジナルの完全密閉式水冷式システムを採用している、Palace Gentle Light (HIPL) の4種類です。いずれの器械も、毛の成長再生の元となる毛包隆起部（バルジ）の幹細胞（ステム細胞）をレーザー熱 or 光熱により、熱変性（熱損傷）を行わせ、その再生を抑制するというものです。毛の成長再生の元となる幹細胞の再生が抑制されれば、毛は成長できなくなります。その結果、永久減毛が行なわれるわけです。従って、すべての器械が毛乳頭や、皮脂腺開口部等を破壊しないよう設定されています。

【手順】

脱毛器は脱毛希望部位にジェルを塗布した上で照射しますが、必ずテスト照射を行い、その結果を見て全体の照射に移ります。9mm×9mm（光脱毛器は、16mm×42mm）の四角いスポットで照射されます。脱毛は施術者と患者さんの協力で行われる方法です。照射部位は脱毛器のハンドピースに対して常に垂直を保たなければなりません。施術者の指示に従って体位を変える必要もありますのでご協力下さい。

【痛み】

毛抜き等で無駄毛を処理しても痛みがあります。当院の機器には最新の冷却装置が完備されていますので、通常の脱毛器より痛くありません。痛みは人それぞれ感じ方が違うものですが、一般的には、十分に耐えることの出来る痛みを伴いますが、照射された瞬間だけです。照射されたときの痛みが照射中、その後も続く場合は、すぐに施術者にお伝え下さい。

【副反応】

当院の脱毛器は最も副作用の少ない機器です。しかし、太陽光線で日焼けをしても皮膚の反応が人それぞれ違うように、脱毛の後に赤みや、かゆみが続く場合もあります。毛穴や周囲の皮膚が強く反応して熱変性を起こすと、毛穴や周囲の皮膚に分布しているメラニンからの発熱によって、様々な表皮損傷を起こす可能性があります、程度によって水疱の形成、滲出液の排泄、その部位の黒色がかかった色素沈着及び痂皮形成がおこる事があります。通常は徐々に症状は軽くなりますが、程度や体質等により改善するのに数ヶ月かかる事もあります。脱毛によって生じる赤み、色素沈着、色素脱失は大多数消失しますが、これらの消失を早くするために医師の診断に従ってください。

照射の前にあなたの皮膚の状態、毛の状態を十分に視察してから行いますが、アレルギー体質（かぶれ易い、アトピー体質、ケロイド体質等）過去に皮膚に対する診断や自覚症状のある方はお申し出になってください。また、ホクロや刺青等の色素性の皮膚疾患も医療器の光に対して反応しますのであらかじめ申し出てください。色素沈着の強い粘膜及び皮膚部分を照射する場合（口唇周囲、乳輪、外陰部、アトピー性皮膚炎での色素沈着の強い部分、日焼け部位等）は火傷や色素脱失がおこる事があります。

※比較的低い出力で正しく照射しても、上記の色素沈着の部位では脱毛器の熱の吸収が大変強いので、照射部位が過度に反応して火傷や色素脱失がおこることもあります。

（正しく照射が行なわれていても火傷や色素脱失がおこることもあります。）

a:発赤 数日間続くことがあります。続いている間はステロイド含有軟膏を塗り、色素沈着を防止するために直射日光を避けて下さい。また、湯船への入浴はやめて下さい。シャワーは積極的に使用して清潔を保って下さい。4日以上発赤が続く場合には御連絡下さい。

b:痒み まれにですが(千人に一人位でヒザ下に多い)毛根の急速加熱によってぜい弱した毛嚢に炎症が起きて痒みが生じることがあります。そのような場合、過度に掻きつぶすと更に悪化して細菌感染を起こしてしまいますので、早めに御連絡下さい。

c:毛の反応 適切に処理されれば、毛は照射する前に比べて太く膨隆して「黒い点々」として目立ちますが毛の成長は停止します。もし1週間経っても毛が伸び続けるようでしたら御連絡下さい。処理された毛は施術後3週間程度で自然に排出されてきますが、希に1ヶ月以上かかる場合もあります。

d:日焼け 初期の発赤が消えれば日常生活に支障はありません。 嚴重な紫外線対策は発赤のある間だけです、日焼けしてしまうと次回の施術に支障をきたします。

e:発毛 4 週間目くらいから毛が伸びはじめます。最初はアトキアと産毛のように頭をだしてきます。6 週間目くらいになると剃らないと目立つものがでてきますが、細い毛と混在していますので剃りながらお待ち下さい。絶対に抜かないで下さい。2~3 ヶ月くらいすると、だいたい生え揃ってきます。2 回目の予約をおとり下さい。短い間隔での施術は効率が悪いばかりではなく高出力を要しますのでヤド のリスクが高くなります。施術間隔があくことは全く支障ありません。

【脱毛期間】

治療期間、回数が残っている場合で1年以上連絡が無い場合は治療が終了したとみなし、治療は終了となります。

【照射方法（出力・部位等）の注意事項】

当院で照射を行う場合、照射予定の出力を大幅に超えた想定外の出力や、最も副作用が発生し易い危険部位の照射を希望される方は医師の診察が必要となります。診察の結果、施術が可能と判断した場合のみ初めて照射が可能となります。

a: 何回施術することになるのかは人によって異なります。ある程度の減毛でよいと思う人は3 回くらいで済むでしょうし、最後の1本までも徹底的にと思う人は 部位によっては10 回以上も必要な事もあります。最後の1本までと思っても、それは産毛のように細い毛の事が 多いですから高出力に皮膚が堪えられなくて火傷するようになればそこで諦めて頂くしかありません。

b:必要な安全策をとっていても高出力になれば火傷が 起きる事があります。そのように慎重に行なっても、火傷してはじめて皮膚が堪え得る限界に達したと判る場合もあります。そのような火傷はいずれ後遺症を残さず治癒しますし、防ぎようのないものですので免責とさせていただきます。また皮膚が高出力に耐えられても器械の性能の限界に達してしまえば、それ以上は無理なのですから諦めて頂かなくてはなりません。

~~~~~  
私は、医師よりの説明を理解し上記の内容について確認しましたので、脱毛を受けることに同意いたします。

年 月 日

住所

(自筆サイン) \_\_\_\_\_

保護者（脱毛を受ける方が未成年者である場合）

住所

保護者サイン \_\_\_\_\_